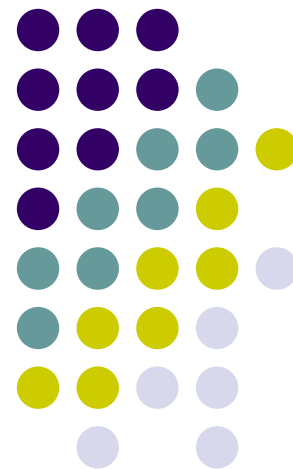


学術情報等について



研究協力部図書情報課長
森 生也 (Mori, Ikuya)

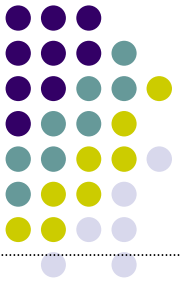




本日の説明事項

- 埼玉大学総合情報基盤機構、図書館
- 埼玉大学における学術情報インフラ
- 学術情報整備の現状
- SUCRA:埼玉大学学術機関リポジトリ
- 図書館利用の実際

埼玉大学総合情報基盤機構



総合情報基盤機構

機構長（副学長）

機構会議

図書館

館長：教授（併）

蔵書構成検討委員会

SUCRA専門委員会

図書館業務

- 教育・研究に関わる学術情報（図書・雑誌・電子ジャーナル等）の収集、管理、運用
- IT活用先進的学習スペースの整備
- 学術情報を介した地域との関係

情報メディア基盤センター

センター長：教授（併）

教員会議

研究開発部門

学術情報処理研究開発部門（専任1）

高度情報共有環境研究開発部門（専任2）

メディア教育支援部門（兼任2）

総合研究機構

国際交流センター

- ・科学分析支援センター
- ・地域共同研究センター

全学教育・学生支援機構

- ・全学教育企画室
- ・英語教育開発センター
- ・基礎教育センター
- ・情報教育センター

事務組織

学務部

研究協力課

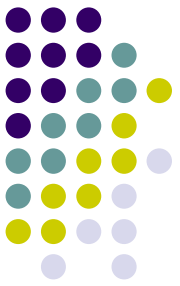
国際交流支援室

図書情報課

情報基盤課

事務組織 研究協力部

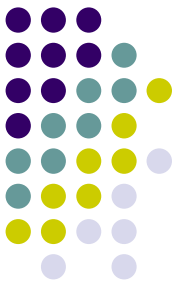
図書館の設置



国立大学法人埼玉大学学則

第7条の2(総合情報基盤機構)

本学に、情報基盤及び学術情報の整備・運用を行うため、総合情報基盤機構を置き、その下に、図書館及び情報メディア基盤センターを置く



図書館の目的

国立大学法人埼玉大学総合情報基盤機構 図書館規則

第2条(目的) 図書館は、
教育研究及び学習に必要な学術情報を収集管理して、
教職員及び学生の利用に供するとともに、
学術情報の処理及び提供のシステムを整備し、さらに
国内外の大学図書館等と協力することによって学術情
報を相互に提供し、
教育研究の発展に寄与することを目的とする。



大学図書館の機能(概要)

ハイブリッド図書館へ

紙媒体に基づく従来型機能と
電子媒体を中心とした新たな機能が融合する
進化した図書館をめざして

学術情報基盤の整備

蔵書構築

電子リソース整備

生涯学習環境の提供

資料の保存

地域ネットワーク

地域社会との連携

学習支援

情報収集・蓄積

電子ジャーナルの導入

データベースの導入

各種オリエンテーション・
講習会の開催

情報利用環境の整備

情報リテラシー

教育支援

デジタル化

目録データベースの整備

グローバルILLの実施

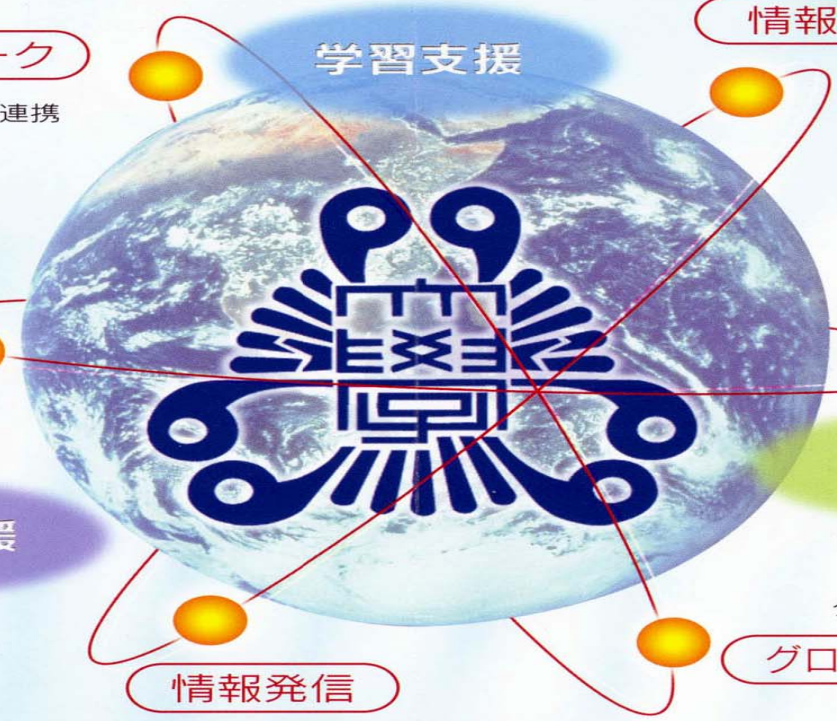
研究支援

メタデータの整備

グローバルネットワーク

情報発信

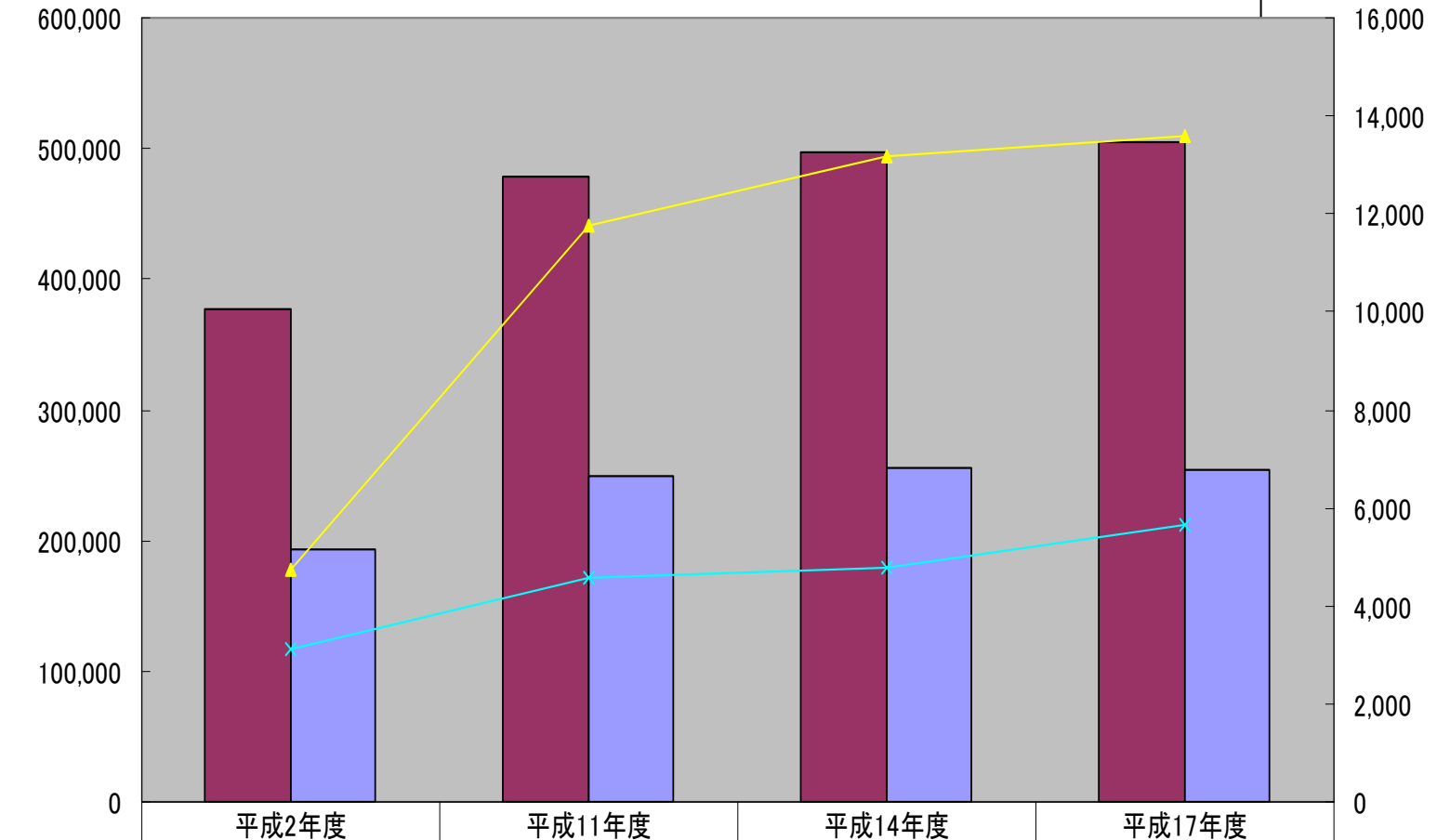
ホームページの公開



埼玉大学図書館蔵書数の推移

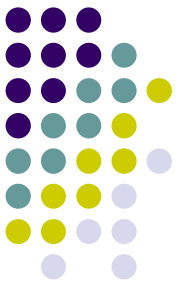


図書(冊数)



和書	377,749	477,721	497,051	504,658
洋書	192,953	248,795	254,813	253,863
和雑誌	4,726	11,767	13,165	13,610
洋雑誌	3,115	4,572	4,779	5,655

学術情報整備の現状 (国立大学全体:2006年)



外国電子ジャーナルの導入状況

(1) 導入タイトル数

1大学平均 6,187 タイトル(全体)
5,097 タイトル(有料)



	無料OLJ	有料OLJ	合計
2001年	67,850	30,492	98,342
2002年	77,481	170,626	248,107
2003年	62,771	287,483	350,254
2004年	30,639	320,485	351,124
2005年	44,078	364,675	408,753
2006年	96,677	423,040	519,717

外国電子ジャーナルの導入状況

2006.12.11

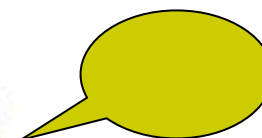
(2) 外国雑誌購入のための経費

1 大学平均

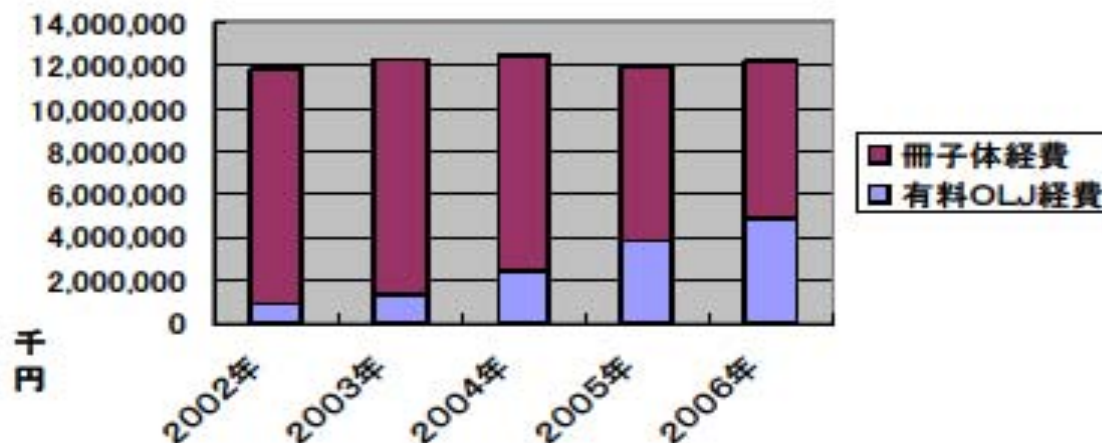
144,842 千円

有料電子ジャーナル

60,164 千円



国立大学における外国雑誌購入のための経費



	有料OLJ経費	冊子体経費	総額
2002年	899,935,730	10,883,544,006	11,783,479,736
2003年	1,361,600,774	10,930,949,898	12,292,550,672
2004年	2,427,899,190	10,020,752,180	12,448,651,370
2005年	3,827,464,419	8,149,325,116	11,976,789,535
2006年	4,873,287,461	7,293,442,244	12,166,729,705

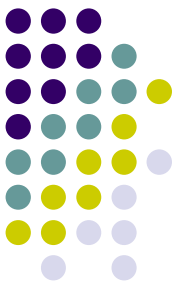
出典：電子ジャーナル・タスクフォース 契約状況調査 2002年～2006年

学術情報整備の基本方針



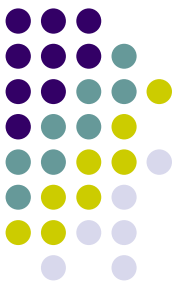
- 学術雑誌・文献情報データベースの整備は本学の学術研究に不可欠な情報資源であり、計画的・系統的収集を行うことにより基盤整備を図る
- 冊子体の購読は可能な限りEJ購読に移行するとともに、重複購読の調整を進め、経費の節減に努める
- EJ・DB購読は主要出版社・学会系のパッケージ(タイトル)を中心に整備を進め、共同利用を促進する

(総合情報基盤機構会議、2006年10月了承)



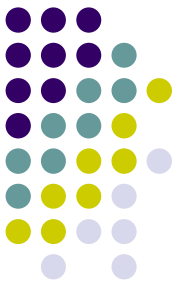
学術情報整備の区分と予算措置

- 基盤的情報資源・・・(全学経費・総額抑制)
 - ◇ 外国学術雑誌
 - ◇ 電子ジャーナル、データベース
 - ◇ 国内雑誌、継続刊行物(白書・統計類)
- 目的別情報資源
 - ◇ 学生用図書(全学経費)
 - ◇ 研究用図書(個人申請分、科研費等)
 - ◇ 研究用図書(高額・共同利用)(全学経費)



学術情報整備の手順

- 基盤的情報資源
 - ◇ 各分野ごと、全学的見地での検討(各部局)
 - ◇ 総合判断(予算措置等)(蔵書構成検討委員会)
- 学生用図書
 - ◇ 教員からの推薦
 - ◇ 学生からの購入希望
 - ◇ 図書館(職員)選定
- 研究用図書
 - ◇ 個人申請
 - ◇ 共同利用・高額資料の申請(部局単位)



電子情報資源の整備(2007年)

- 電子ジャーナル

(合計) 16種類、約5,000(超)タイトル
(主なパッケージ)

- American Chemical Society
- American Physical Society
- Cambridge Univ. Pr.
- Oxford Univ. Pr.
- Elsevier:Science Direct
- SpringerLINK

詳しくは
図書館HP「電子リソース」のサイト
<http://www.lib.saitama-u.ac.jp/reference/ejnews/ejnews.html>
をご覧ください

- オンラインデータベース

Web of Science, MathSciNet, SciFinder Scholarなど

- 電子ブック

SpringerLINK、OCLC NetLibrary(経済学分野)

埼玉大学におけるEJ・DBの整備 (2001年～2007年)



■ 外国雑誌(冊子体)購読額
✱ タイトル数(冊子体+EJ)

■ 電子ジャーナル(EJ)・DB購読額

購読額(千円)

120,000

タイトル数

6,000

100,000

5,000

80,000

4,000

60,000

3,000

40,000

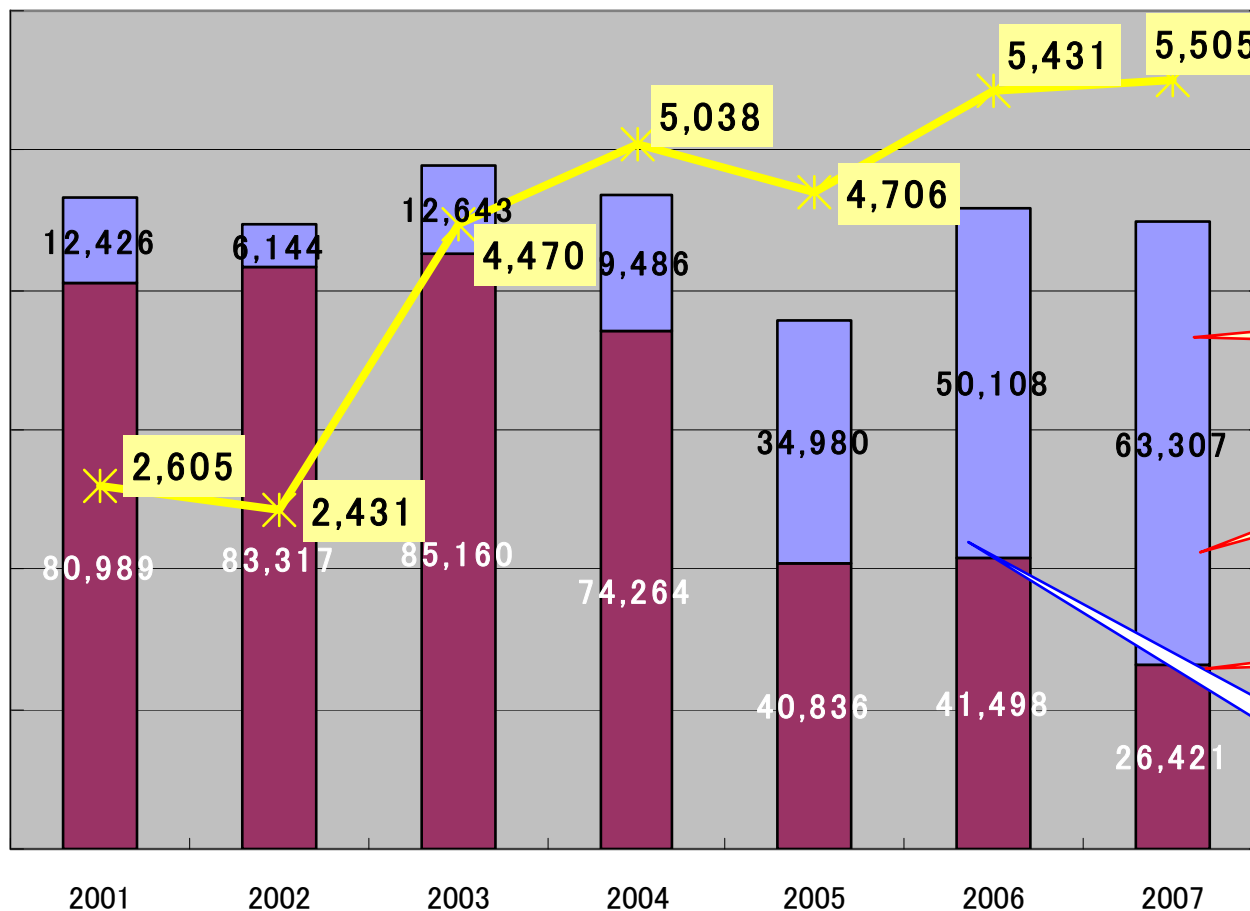
2,000

20,000

1,000

0

0



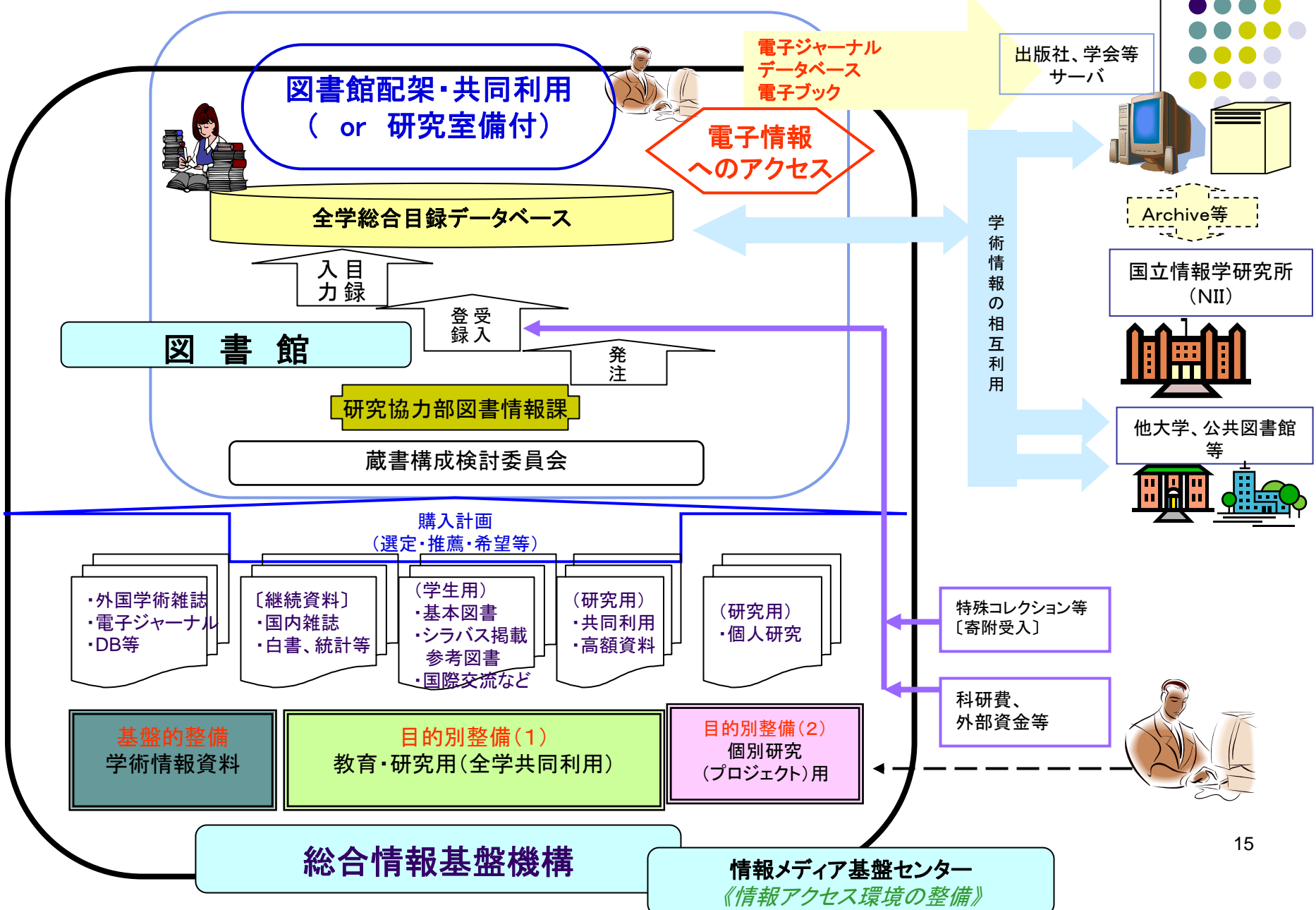
Web of Science
の導入

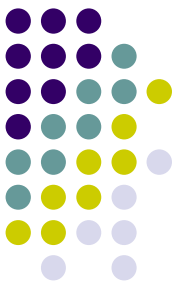
E-only購読
移行・追加

重複購読の
中止

Archive整備
(Springer,
OUP)

埼玉大学における学術情報基盤整備(概要)





学術機関リポジトリの構築

機関リポジトリ: Institutional Repository

大学構成員の教育・研究成果を、電子的に収集・蓄積・保存し、無償で学内外へ情報発信

期待される効果

- 可視性・可読性の向上→Google等で探しやすくする
- 成果の長期保存を保証→研究室の負担を軽減
- 教員総覧データベースと連携→データを効果的に活用



SUCRA: 埼玉大学機関リポジトリ

http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/detail.php?item_id=52

(試験公開中)



総合情報基盤機構

システム構築・維持管理
↓
情報メディア基盤センター

データ収集・蓄積・保存
↓
図書館

- 学術雑誌掲載論文
- 紀要論文
- 科学研究費補助金成果報告書
- 学会発表スライド
- 学位論文
- 電子教材 など

研究室の
成 果

登録



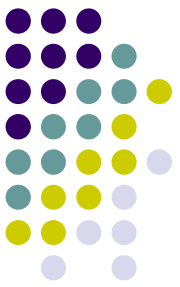
発信

利用



学外から
アクセス

Saitama University Cyber Repository of Academic Resources
埼玉大学学術情報発信システム



図書館の利用

- 貸出・返却、資料の配置、視聴覚資料の利用、レファレンス、相互協力など
- 詳しくは、「埼玉大学図書館利用案内2007年版」(別添配布のパンフ)および「図書館ホームページ」

<http://www.lib.saitama-u.ac.jp/>

をご覧ください。

(以下は、図書の購入手続きなどを紹介します)



1. 図書購入

- 研究費による購入
- 科学研究費補助金による購入
- 研究用図書のうち、高額・共同利用図書は部局単位で申請(部局長から図書館長宛)
- 担当: 図書情報課図書資料係
内線5006
E-mail: libt@post.saitama-u.ac.jp



2. 雑誌の購入等

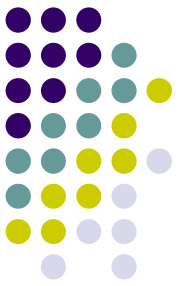
- 外国雑誌
- 国内雑誌
- 担当：図書情報課図書資料係雑誌担当
内線5006（和雑誌）
5008（洋雑誌）
E-mail:libt@post.saitama-u.ac.jp



3. 学生用図書のおすすめ

- 基本教養図書
- シラバス掲載参考図書

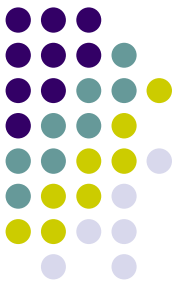
- 担当：図書情報課図書資料係
内線5006
E-mail:libt@post.saitama-u.ac.jp



4. 図書の寄贈

- 科研費購入図書
- 本学教員の著書

- 担当：図書情報課図書資料係
内線5006
E-mail:libt@post.saitama-u.ac.jp

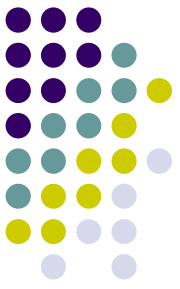


5. 雑誌の製本

- 学術雑誌は製本・登録することを前提に、当初は消耗品として受け入れる
- 製本後、資産登録することは法人として義務付けられている
- 登録手続きは図書館で行うので、各学科等は予め図書館と連絡調整をする
- 担当：図書情報課図書資料係雑誌担当

内線5008

E-mail:libz@post.saitama-u.ac.jp



6. 研究室等備付資料の返却

- 研究費で購入したり、研究室等において寄贈を受けた図書館資料は、研究室等に備付けることができる
→「研究室等備付資料」(図書館利用細則第14条)
- 備付け利用の必要がなくなった資料は、以下の手続きで図書館に返却する
 - * 図書館の担当者に返却の旨を知らせる
 - * おおよその返却冊数(雑誌は当該タイトル)、希望の搬入日時、提出書類などについて担当者と打ち合わせのうえ準備を進める
- 担当: 図書情報課専門職員
内線5003
E-mail: post@post.saitama-u.ac.jp